

# 生徒会長選挙

2022. 7. 5

今年度から、生徒会長を選挙で選出する取り組みが始まりました。中学部から2名が立候補者し、4年生以上で投票を行いました。中学部の生徒が選挙管理委員として、この選挙を運営し、令和4年度杭州日本人学校生徒会長が決定しました。



生徒会長あいさつ

令和4年度生徒会長になりました、8年の太田一琉(おおたいちる)です。

私は今年の4月から、この杭州日本人学校に転入してきました。転入して感じたことは、ぱんだ組から9年生までが一つの校舎にいるため、学校全体の雰囲気明るく、学年関係なくコミュニケーションをとったり、たてわり班活動で生き生きと取り組んだりしているところが印象的でした。そして、相手の気持ちをより理解し、一人ひとりを認め合いながら意見を出し合って物事に取り組む姿が素敵だと思いました。

これから、さらによりよい学校生活を送るために、授業と休み時間のメリハリをきちんとつけ、自ら進んで他学年や先生に挨拶する人がもっともっと増えてほしいなと思っています。

学校は、みなさん一人ひとりが輝ける場所です。ぜひ、いろいろなことに進んでチャレンジしてみてください。そして、自分の思いを相手に伝えてみてください。みなさんとよりよい学校をつくっていきたいと思います。

私も学校によりよい風を吹かせることができるように頑張っていきます。

一年間、よろしくお願いします。



—立会演説会—

よりよい学校のために、立候補者の話を緊張感をもって真剣に聞いていました！



—投票用紙回収—

選挙管理委員が、各教室で投票用紙を受け取りました！



生徒会長選挙を通して、中学部の生徒のみなさんの頼もしさと、投票した4~9年生のよりよい学校にしたいという真剣な思いを改めて知る機会となりました。

選挙を行うにあたって、中学部の選挙管理委員会が、縁の下の力持ちとして学校のために尽力してくれました！